



各種メディアにお取りあげいただきました！

建通新聞、建設通信新聞、日刊木材新聞

災害協定

地域貢献

株式新聞ニュース、日経企業活動情報

2024 年問題

省人化

宮崎県延岡市と「災害時におけるレンタル資機材の提供に関する協定」を締結しました



宮崎県延岡市と 2024 年 3 月 26 日、地震や暴風雨等による災害の発生またはその恐れのある場合に、レンタル資機材を提供し、被災者の生活の安定を図ることを目的とした「災害時におけるレンタル資機材の提供に関する協定」を締結しました。宮崎県とは 2023 年 10 月に包括提携協定を結んでおり、県内市町村としては初めての災害協定締結となります。

西尾レントオールは、これまでに 50 以上の地方自治体と災害に関する協定など様々なパートナーシップを結んでおり、今回もこの協定の締結を契機に、各団体との連携をさらに一層強化し、日本の防災・減災に貢献します。

▶ <https://www.nishio-rent.co.jp/news/?m=Detail&id=451&type=all>



東京機械製作所との共同開発「自律走行清掃ロボット」のプロトタイプが完成



自律走行清掃ロボット：プロトタイプ

株式会社東京機械製作所（以下「TKS」）と提携し、2023 年より共同開発を進めてきた「自律走行清掃ロボット」のプロトタイプが完成しました。本自律走行清掃ロボットは、主に建築現場などにおいて散在する粉塵・砂利・コンクリート片・木片・ネジ・釘などを集塵し、500ml のペットボトル大の大きさのものにも対応可能。

高齢化や労働人口の減少に伴う人材不足による長時間労働の是正などの課題は建築現場だけでなく、あらゆる生産現場の共通の課題とされています。働き方改革関連法の適用による、「2024 年問題」に対する解決策として、「自律走行清掃ロボット」は人手に頼らない清掃作業および省人化による労働時間削減に効果を発揮します。

▶ <https://www.nishio-rent.co.jp/news/?m=Detail&id=448>



マイナビニュース

EDGEMATRIX、映像エッジ AI を活用した工事現場向けソリューションのレンタルを開始

※西尾レントオールは AI カメラ「Edge AI BOX」をレンタル提供 商品詳細はこちら ▶ https://www.nishio-rent.co.jp/ts/item/item_detail.php?item_id=682



読売新聞

西尾レントオール特別協賛「OSAKA SAKE&FOOD EXPO 2024 Supported by NISHIO」4/13(土)～14(日)開催

▶ <https://www.nishio-rent.co.jp/news/?m=Detail&id=450&type=all>



建設通信新聞

万博開幕まであと 1 年 施設設備が本格化 リングは 9 月末に木組み完了

※海外パビリオン建設に携わる企業として掲載

日経ビジネス電子版

【試練の大阪・関西万博】大阪・関西万博、建設作業員の悲痛な声「食堂まで徒歩 30 分」

※木造モジュールパビリオン、「仮設」によるサポート、バイオ燃料の実証実験について掲載 ▶ <https://business.nikkei.com/atcl/gen/19/00632/041700001/>



NISHIO グループ企業のお知らせ・最新情報

日刊木材新聞

Kibaco3 階建てにも対応一高耐力柱脚金物を開発—ATA

※株式会社 ATA は、大阪・関西万博にて木造パビリオン建設に関わっています

企業公式 HP はこちら ▶ <https://ata-truss.jp/>



※ご取材に関するご相談は下記までご連絡ください。

西尾レントオール株式会社 広報宣伝室

TEL : 06-6253-0824 (携帯電話 : 070-2321-6144) MAIL : kosen@nishio-rent.co.jp



地域貢献

イベント

石川県かほく市「とり野菜みそ BLUECATS ARENA」オープニングイベントに協賛

4月14日石川県かほく市で行われた「とり野菜みそ BLUECATS ARENA」（かほく市総合体育館）オープニングイベントに協賛いたしました。当日は、令和6年能登半島地震復興支援チャリティーマッチをはじめ、西尾レントオールからは災害時などに有用なレンタル商材の活用やはたらくくるまの試乗体験といったコンテンツをご用意させていただきました。

▶ <https://www.nishio-rent.co.jp/news/?m=Detail&id=452&type=all>



SDGs

木材

イベント

「木と生きる」にて『つな木』を使った空間プロデュースを実施 東京ミッドタウン日比谷 4月16日～21日開催

東京ミッドタウン日比谷にて、“木”を知り、学びを深めるイベント「木と生きる」が開催されました。西尾レントオールは、株式会社日建設計と共同で、『つな木』を利用した空間プロデュースを実施。『つな木』は木材と専用クランプを使って、様々な用途とサイズで組み立てられる変幻自在の木材ユニットです。会場では、各社さまが『つな木』をどのように有効利用されているかをご覧くださいました。

▶ <https://www.nishio-rent.co.jp/rentall/news/news/kitoikiru/>



省人省力化

働き方改革

便利なはたらくくるまのカーシェアリング「モビシステム」

モビシステムは、24時間365日はたらく車を自由に引き取り、自由に返却できる工事車両用カーシェアリング。これまでのレンタルは基本的に、運営会社の営業日で日数計算されていたものを、キーボックスを使用した無人システムを採用することで好きな時間、好きな場所でレンタルが可能に。建設機械のカーシェアリングサービスは業界内でも西尾レントオールが先駆けで取り組んでおり、全国に200ヶ所以上の作業車基地（モビステーション）をすでに設置しています。

2024年問題をはじめとする物流・運送の課題、働き方改革に貢献し、現場業務の効率化、利便性の向上を目指してまいります。

24時間 365日
自由に引取り、自由に返却

拠点数
全国
200以上

無人で
鍵の引渡
可能

無駄な
コストを
削減



▶ <https://mobi-system.com/>



中期経営計画 “Next Stage 2026”

NISHIOグループは、レンタルを中心としたトータルサービスを展開し、地域や幅広い産業で皆様のお役に立てるようにしたいと考えています。

“必要なモノを、必要な時に、必要なお客様へ”

NISHIOグループ全体のシナジーでレンタルビジネスの更なる進化を図り、企業の発展とともに社会課題解決やSDGs達成、そして豊かな社会の実現を目指します。

①レンタル事業を新たな成長産業に進化させる

- 国内建機レンタル事業と周辺事業の融合
「建設ロジスティックス」… 建機レンタル事業+運送物流事業
「仮設のチカラ」… 建機レンタル事業+イベント事業
- 国内建機レンタル事業の競争力強化DXを活用して建設産業の生産性向上に貢献
- 成長性の高い海外でのM&A推進

②サステナビリティ経営の推進

- 木造モジュール事業の確立や建設現場のカーボンニュートラルをサポートする

